

# QSS-2802・3101・3411・3704 タンク液作成の準備/調液方法

## 【MPC仕様共通】

### 1. 薬品の準備

処理薬品 (MPC-22)	P-1R (CD)	P-2R (BF)	P-3R (STB)	P-1S
必要数量	1箱	1箱	1箱	—
使用本数	2本	2本	6本	4本

### 2. 調液割合

母液タンク容量		P-1 (CD)	P-2 (BF)	P-3 (STB)
		29.9 L	30.0 L	51.7 L
調液割合	補充液	12.0 L	18.0 L	51.7 L
	スターター	3,289 ml	—	—
	水	14.7 L	12.0 L	—

### 3. タンク液の調液

\* 各母液タンクから処理ラックを抜き出す時、液が他の母液タンクに入らないよう十分注意してください。

\* 調液に使用する容器(バケツ)は、CD用とその他用を分けてください。

- P-1 (CD)
1. 容量 20L 以上の清潔な容器に 15~40°C の水を 16L 用意します。
  2. P-1R を2本投入し、1分程度攪拌して調液します。
  3. 2. で作った液(P-1R 補充液)を CDサブタンクから 12.0L 注入します。  
残った液は補充タンクに入れてください。(約 8.0L)
  4. P-1S (スターター) 3,289mLを CDサブタンクから注入します。
  5. 15~40°C の水をオーバーフローするまで CDサブタンクから注入します。  
(約 14.7L)

- P-2 (BF)
1. 容量 20L 以上の清潔な容器に 15~40°C の水を 10L 用意します。
  2. P-2R を2本投入し、1分程度攪拌して調液します。
  3. 2. で作った液(P-2R 補充液)を BFサブタンクから 18.0L 注入します。残った液は補充タンクに入れてください。(約 2.0L)
  4. 15~40°C の水をオーバーフローするまで BFサブタンクから注入します。  
(約 12.0L)